

WITHコロナで変化する 地方創生とSDGs

SDGs金融・ESG投資拡大へ

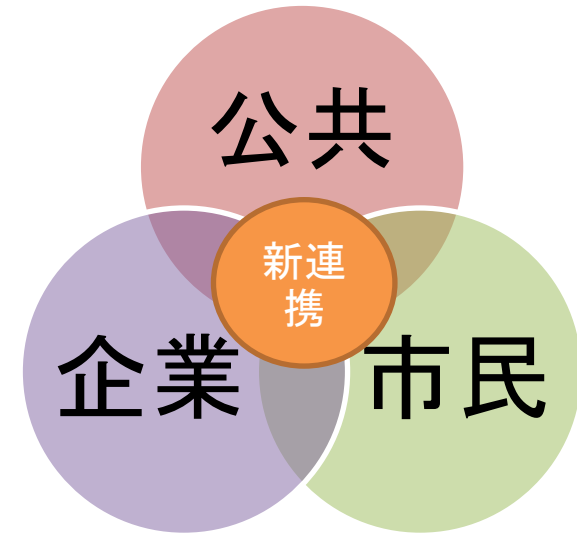
株式会社ローカルファースト研究所 代表取締役
東洋大学客員教授
関 幸子

WITHコロナで変化する地方創生とSDGs

コロナで変化する社会のしくみ

- 1 テレワーク等の在宅・ワーケーションへ
- 2 全産業分野でのデジタル化加速
 - ① GIGAスクール、遠隔授業
 - ② 遠隔医療、ネット予約
 - ③ 実店舗からネットショッピング
 - ④ 音楽、演劇、映画
- 3 三密回避型観光・飲食・交流
- 4 サプライチェーン・配送構造の変化
- 5 意識変化、価値観の変化、格差の拡大

ニューノーマル
新しい連携・コミュニティ・家族



地域全体でのマネージメント
自治体・金融機関

- 1 新しい産業が生まれるチャンス
- 2 情報・データの価値が増大
- 3 リーダーの必要性
- 4 構造改革、制度、規制緩和が急激に進む
- 5 お金、人材、戦略が不可欠

SDGs金融・ESG投資拡大へ

- 1 目的性・意思を持った投資
- 2 個人・企業利益から地域、社会、地球利益へ
- 3 目先の利益から長期利益へ

例えば SDGsとGIGAスクール構想の推進

GIGA スクール構想



GIGAスクール構想における問題点

- ①タブレット端末支給・環境構築の予算のみ
- ②ソフト面において、特に授業配信については、配信のみのツールの利用を前提としている為、統合されたLMS上で運用されておらず、学習履歴が取れていない。
- ③海外企業の無料の配信サービス利用が拡大、情報の安全性、データの流出懸念
- ④学校外での活用の方向性が定まっていない

令和2年9月—令和3年3月

令和3年4月—令和4年3月

学校内授業

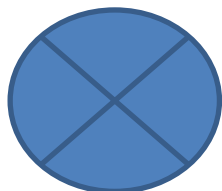
学校外へ配信(ライブ型)

学校外配信(ビデオ型)

【文部科学省予算】
1タブレット端末の配布
2学校内LANの構築

【コロナ臨時交付金等】
家庭のネット環境整備支援
Wi-Fiルーター貸与等

【コロナ臨時交付金等】
デジタル教科書での授業開始
・デジタル教科書調達
・教材に合わせた教え方研修



クラウド型
配信プラットフォームの重要性

【コロナ臨時交付金等】
自主授業(コンテンツ)作成
・ライブ授業配信
PC・カメラ・ヘッドセット
・教員向撮影研修
・授業用教材: パワポ資料等
・アプリケーション
・デジタル教科書閲覧ソフト

【コロナ臨時交付金等】
自主授業(コンテンツ)作成
・ビデオ授業収録
撮影用カメラ、音声録音、ビデオ編集機材照明、背景スクリーン パソコン
・教員向撮影研修
・授業用教材: パワポ資料等
・ビデオ撮影研修

・アプリケーション 配信アプリケーション: 時間割・授業登録: 受講管理・進捗管理

■配信システム導入により、生涯学習や図書館での講座も配信可能、 ライブ等音楽やスポーツ中継も可能

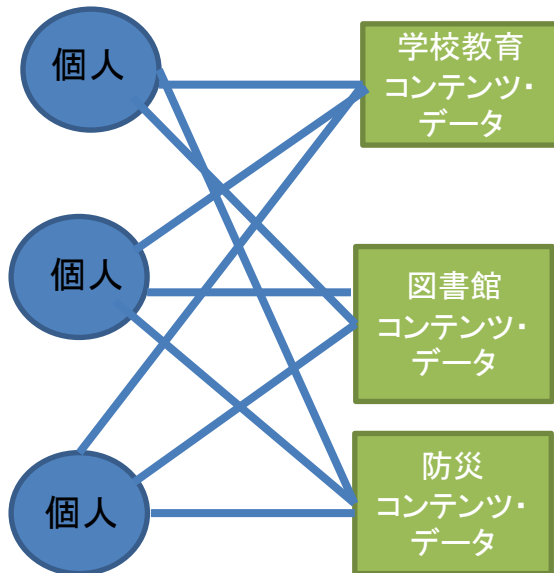
セキュリティポリシーの構築支援 校務支援システム: 学校業務の効率化

GIGAスクール構想推進に必要な視点

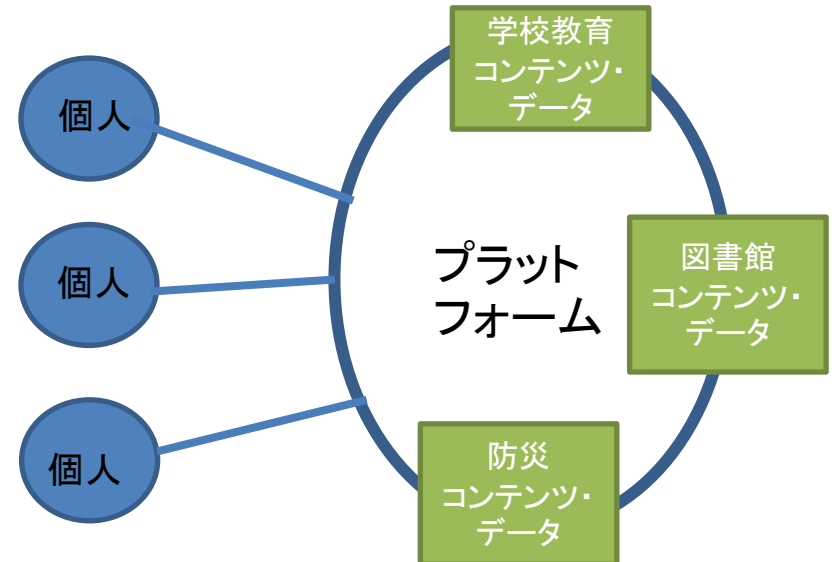
- 1 地域全体の情報戦略を構築する
バラバラ、つぎはぎにしない、二重投資にならないように
- 2 指導者・リーダーの役割・配置(学校を聖域化しない)
現場(教師)に決定権を持たせない＝変化を望まない
- 3 配信プラットフォームの地域全体での活用
遠隔従業活用だけでなく、多様なコンテンツを走らせることが可能

新しい産業
デジタル教科書・ドリル
データ配信・データ分析
学習方法の変更
研修動画
セキュリティ対策
教職員育成プログラム変更
通信料

現状:コンテンツ・データ
毎に必要なIDが必要



今後:1IDで地域情報に
すべてアクセスできる



新しい産業の捉え方

従来型産業概念

農業、漁業

製造業

卸売業、小売業

サービス業

SDGsの17のゴール

今後のアプローチ

統合化

エネルギー、人口減少、
空き家・迷子の土地、福祉、介護、防災

官民連携: PFI/PPP

空間・施設の管理と長
寿命化

社会課題
を解決す
る産業

官・民連携
による産業

先回りした
産業

バックキャスト型 ソサイエティ5.0 SDGs
フィンテック (金融)
ブロックチェーン(情報・IT・AI)
キャッシュレス

社会との関係性を作り出せ

- SDGSの経済・社会・環境との好循環って何なの？
- 市民や企業などが目標やKPIを認知し、自らの意思で動き出し、それが日常化し生活の一部になること

◆具体的には

生活型: ゴミ分別、リサイクル、食品ロス削減、地元食材を使い食べる

環境型: 電気自動車、自転車、地域エネルギー創出

経済型: IOT・AI・キャッシュレス・セキュリティ・データ収集・分析

お金の可視化: 寄付、地域貢献行動

10円高いトマトを買って10円を学校の教材費に寄付する